

5 企画実証

- イベント1
縄文ウエディング (10/5、12)
- イベント2
遺跡でのドローン空撮 (10/6)
- イベント3
縄文ヨガ教室 (10/17)
- イベント4
市民イベント (10/17)
- イベント5
縄文星空観察会 (10/17)

今年、世界文化遺産となった「伊勢堂岱遺跡」を活用した体験型イベント実証事業として、「やってみよう！北秋田」北秋田地域素材活用推進協議会（小塚雅生会長）主催の5つのイベント実証事業が、関係団体や法人企業などの協力のもと、10月6日から17日まで同遺跡を会場に行われました。

世界文化遺産 伊勢堂岱遺跡 遺跡を活用した 体験型 イベント実証事業



▲イベント1「縄文ウエディング」
サークルをイメージした祭壇やブーケを取り入れた「人前式」など（センチールラセゾン千秋公園企画協力）



▲イベント2「遺跡でのドローン空撮」
学校団体と法人企業による空撮

▲イベント3「縄文ヨガ教室」
遺跡にちなんだポーズでのヨガ（合同会社ほしあわせ企画協力）



▲イベント4「市民イベント」（縄文体験・交流会）
出会い創出事業（北秋田市商工会青年部企画・主催）

▲イベント5「縄文星空観察会」
星空観察と星座ポーズでのヨガ体験（合同会社ほしあわせ企画協力）



- 公民館活動
- 生涯学習
- 文化振興
- 学校
- スポーツ

～地域で学び、活動する皆さんを応援します～

北秋田市教育委員会



学びの広場

成田為三の業績を歌い継ぐ

～成田為三先生墓前演奏～

「浜辺の歌」「かなりや」で知られる作曲家、成田為三の業績を称え、後世に伝えていくことを目的に、毎年その命日にあたる10月29日に実施している墓前演奏が、米内沢「龍淵寺」で行われました。

龍淵寺住職の読経、焼香に続き、浜辺の歌音楽館少年少女合唱団が「かなりや」「山の紅葉」、コール・もりよし「ほろほると」を披露。

最後は、参集者全員で「秋田県民歌」を合唱して墓前に捧げ、郷土出身の作曲家を偲びました。

例年がない穏やかな天候の中、成田為三作品の



▲浜辺の歌音楽館少年少女合唱団演奏の様子
ハーモニーが心に染みるひとときとなりました。

阿仁公民館 スマホ講座

～65歳からのLINE活用術～

10月15日から3回にわたり、スマホの基本操作やLINEについて学ぶ「65歳からのLINE活用術」講座が阿仁公民館で開催されました。

デジタル化が推進され、暮らしに関わる多くの手続きがオンライン化し利便性が向上する一方で、高齢者がデジタル弱者とならないよう、スマホの操作を学ぼうと開催されました。この日は、シニア情報生活アドバイザーでスマホ・タブレット認定講師の佐藤文枝さんを講師に迎え、自分で使っているスマホの機種を確認したあと、LINEアプリをインス



▲スマホを操作しながら熱心に指導を受ける
ルし、アカウントの設定や友達追加の手順について説明を聞くなど、受講生たちはスマホ画面を講師と一緒に操作しながら指導を受けていました。

おかえりなさい！サケの遡上を確認

～カムバック縄文サーモン～

伊勢堂岱遺跡の下を流れる湯車川でサケの遡上が確認されました。

サケ放流事業「カムバック縄文サーモン」は平成23年から始まり、これまで11回サケの放流を行っています。放流されたサケは、約4年かけて海で体を大きくし、繁殖のため故郷の川へ戻ります。遺跡のすぐそばでサケを観察できることは非常に珍しいことです。

約4,000年前にこの地域で生活していた縄文人も遡上したサケを食べていたのかもしれません。



▲湯車川で遡上が確認されたサケ
遡上の映像を伊勢堂岱縄文館で上映していますので、ぜひお越しください。
※遺跡公開は終了していますが、縄文館は開館しています。